

市制施行90周年記念事業

地域コミュニティの「日頃のそなえ」はどうあるべきか ～令和6年能登半島地震の教訓～



地震により失われた元旦風景

令和6年1月1日、能登半島地震の激震によって、いつもの穏やかな元旦風景が失われました。能登半島地震は、ゆれ・津波、火災・土砂災害・液状化等、多くの現象が災害を引き起こし、地域の「いのち」「くらし」「なりわい」が奪われました。半島ならではの課題もありました。アクセスが難しく、支援が行き届きませんでした。

水害の頻発・激甚化

千葉県では水害が頻発化しています。災害から地域を守るにはどうすればよいのでしょうか。本講座では、危機管理の専門家を招き、そのきっかけを考えます。

写真は左から、家屋倒壊（珠洲市）延焼火災（輪島市）液状化（内灘町）、土砂崩落（輪島市）

2024 年
11月23日(土)
13:30 - 15:00

開催場所 千葉商科大学

受講料 無料

募集人数 100名

参加者
募集！

申込締切：11/21（木）23：59

申込
方法

千葉商科大学のウェブサイト「災害危機管理講座」ページよりお申込みください。
https://www.cuc.ac.jp/event/2024/saigai_koza1123.html

千葉商科大学 災害危機管理講座2024



講師

田村 圭子

新潟大学危機管理本部
危機管理センター 教授

専門は危機管理・災害福祉。地震災害や水害の現場で、行政と協働しながら、被災者支援実施の経験多数。首都直下地震対策検討WG委員、個別避難計画作成モデル事業アドバイザーボード委員（内閣府）。新潟県防災会議委員、新潟市防災会議委員、等を務める



お申込・お問合せ

千葉商科大学 公開講座係
〒272-8512
千葉県市川市国府台1-3-1

E-mail : cucr_open@cuc.ac.jp
TEL : 047-372-4111
(平日9：00～17：00)